

令和4年度納税表彰

受彰者の皆様おめでとうございます！

3年ぶりとなる藤沢税務署と税務関係団体による令和4年度納税表彰式が、11月17日(火)に藤沢商工会館ミナパークで開催されました。法人会関係で表彰された方は次の通りです。【敬称略、五十音順】

◎**神奈川県知事功労表彰**◎

成勢啓一（理事）総務委員、藤沢北支部長・(有)成勢商店

◎**藤沢県税事務所長表彰**◎

川又辰治（理事）総務委員長、藤沢東支部長・増子電気工事(株)

◎**藤沢税務署長表彰**◎

倉知克則（理事）総務委員、茅ヶ崎北東支部長・(有)クラチ工業
 松尾栄三（理事）総務委員、寒川支部長・三光化学工業(株)

◎**藤沢税務署長感謝状**◎

大箭剛久（理事）広報委員、茅ヶ崎南副支部長・(株)丸越
 川延克己（理事）税制委員、藤沢西副支部長・(有)丸真運輸
 小玉 徹（理事）厚生副委員長、藤沢北副支部長・森山建設(株)

◎**藤沢法人会会長感謝状**◎

加藤芳郎（理事）広報副委員長、茅ヶ崎北西副支部長・(株)藤吉
 杉本剛昭（理事）税制委員、茅ヶ崎南副支部長・(有)湘南法務コンサルティング
 中川信義（理事）事業研修委員、茅ヶ崎南副支部長・(株)グローブ企画
 山本和好（理事）厚生委員、寒川副支部長・(株)山本工業



【上段左より】
 中川氏、杉本氏、小玉氏、加藤氏、大箭氏
 【下段左より】
 成勢氏、松尾氏、川上会長、倉知氏、川延氏、川又氏

医療百話

湘南藤沢徳洲会病院
 内分泌・糖尿病内科 部長
 河崎 さつき



「一病息災」を目指す糖尿病治療

血糖値が一定以上*になると糖尿病と診断されます。糖尿病は、一度かかると完治せず一生付き合っていくかなくてはなりません。しかし、きちんと自己管理や治療をすれば合併症の進行を予防することができ、健康な人と変わらない生活を送ることが可能な病気です。

糖尿病は「合併症の病気」とも言えます。自覚症状がないからといって放置していると、知らず知らずのうちに進行して、やがては合併症を併発していきます。糖尿病合併症には失明・人工透析・脳梗塞・心筋梗塞・足壊疽など、どれも楽観視することのできない病気が多いのです。糖尿病治療の目的は合併症を予防し、糖尿病があっても健康な生活を維持できるようにすることです。

そのためには血糖コントロールだけではなく、きちんとご自分で病気のことをわかっていただくことが重要です。予備軍の方から、合併症がかなり進行している方まで様々な段階がありますが、軽症の方は合併症が発症しないように、ある程度進行している方はご自分の今の状況や合併症を把握して、更に進行しないように自己管理していくことが大切です。

糖尿病治療の主役は患者さんご自身です。自己管理するための正しい知識と、糖尿病と付き合っていくための心構えを持っていただくため、当科では、栄養指導・糖尿病教室・糖尿病教育入院などの教育を大切にしています。また人工透析や足壊疽にならないよう、生活の中でどのようなことに気をつければよいか相談する専門看護師や管理栄養士による糖尿病性腎症予防外来やフット外来もあります。患者さん自身の努力が報われますよう、各部署と協力して患者さんをサポートしていきたいと思っております。

ある日、90歳代の患者さんが、「毎日遊んでいるよ。約束もいっぱい。ありがたいねえ。」と手帳を見せてくださり、思わず微笑んでしまいました。

人生100年の時代に入りました。皆様がいつまでも健康で穏やかに過ごせますよう、職員一同、頑張っていきたいと思っております。

*血糖値とHbA1cを同時に測定し、血糖値が高く(空腹時血糖値が126mg/dL以上あるいは随時血糖値が200mg/dL以上)、HbA1cが6.5%以上なら糖尿病と診断されます。

当院での糖尿病食の一例

- ・カレイのおろし煮
- ・ピーマンとじゃこ炒め
- ・白和え
- ・バナナ
- ・白米
- ・お茶

